

かしま市 **社協だより**

[発行] 社会福祉法人 鹿児島市社会福祉協議会
 〒892-0816 鹿児島市山下町15番1号
 TEL 099-221-6070(代)/FAX 099-221-6075
 市社協HP <http://www.dondon-net.or.jp/>
 E-mail k-shakyo@dondon-net.or.jp

今年も住み慣れた地域で 安心して暮らせるように



明けましておめでとうございます
 2019年も市社協をどうぞよろしくお願いいたします



(会 長) 松木園 富雄 (副会長) 永山 恵子 尾方 洋一郎 斉野 繁 (常務理事) 吉永 直人
 (理 事) 池頭 喜美子 米倉 賢蔵 水流 源彦 久保 勉 徳田 繁代 財部 工 北方 睦雄 義山 宏文
 上之園 彰 清原 浩 (監 事) 小川 治幸 緒方 寛治 泊 和良 他職員一同

目 次

子育てサロンの紹介	P 2	校区社協の紹介	P 6
成年後見センターのご利用	P 3	ゆうあい館のご利用、地域福祉館の紹介	P 7
第7回わくわく福祉交流フェアの報告	P 4	寄付者の紹介	P 8
社協出前講座の紹介	P 5		

 この広報紙は赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています。

子育てサロン ～ママ友・パパ友を増やそう～



ふれあい子育てサロンは、地域の小学校区ごとに設置されている校区社会福祉協議会が主催し、校区内の民生委員・児童委員の皆さんや、町内会、ボランティアの方々などが中心となって、子育てを地域ぐるみで支えています。0歳から3歳くらいまでの子どもさんと、その保護者を対象とし、子育て中のお父さん、お母さんが月に1回程度、地域福祉館や公民館などに集まって、育児についての悩みや不安を語り合い、仲間づくりや情報交換、季節の行事などを通して、お互いの交流を深めています。

日程や場所等の詳しい情報はホームページをご覧ください。



ホームページへ
簡単アクセス

楽しい子育て、地域で応援しています。
お気軽にご参加ください！



楽しくリズム体操（原良校区社協）



離乳食について学びました（清水校区社協）

利用者の声

❖ 親も子どもも良い息抜きになっています。部屋の中だけでなく外遊びの日もあり、飽きない工夫がされています。ママ友もでき、情報交換やベビーグッズの交換をすることもあり、とてもあったかい場です。

❖ 孫と一緒に来ています。体操などをする事でコミュニケーションが取れてとても楽しいです。



◆ 問い合わせ ◆

地域福祉推進課 ☎221-6071

赤い羽根共同募金運動にご協力いただきありがとうございました。



10月1日から12月31日までの3か月間、全国一斉に「赤い羽根共同募金運動」が行われました。鹿児島市共同募金委員会では、戸別募金、街頭募金、法人募金、学校募金、職域募金などに取り組み、多くの方々のご協力をいただきました。心から感謝申し上げます。

共同募金は、地域福祉を推進する事業等に活用されており、高齢者や障害者のための活動や、地域で様々な福祉課題に取り組むボランティア活動などに役立てられています。

10月1日の街頭募金には、薩摩観光維新隊やANA客室乗務員等の皆さんにもご協力いただきました。

鹿児島市成年後見センターのご利用について

市社協では、10月1日から鹿児島市成年後見センターの運営を行っています。

センターでは、認知症や知的障害、精神障害などの理由で判断能力の不十分な方々が自分らしく安心して暮らすことができるよう「成年後見制度」に関する相談や利用支援、成年後見制度の広報啓発を行っています。



Q 成年後見制度ってどんな制度ですか？

A 認知症、知的障害、精神障害などの理由で判断能力の不十分な方々は、不動産や預貯金などの財産を管理したり、身のまわりの世話のための介護などのサービスや施設への入所に関する契約を結んだりする必要があっても、自分でこれらのことをするのが難しい場合があります。また、自分に不利益な契約であってもよく判断ができずに契約を結んでしまい、悪徳商法の被害にあう恐れもあります。

このような判断能力の不十分な方々を成年後見人等が保護し、支援するのが成年後見制度です。

〈成年後見人等〉



成年後見人等

- 司法書士
- 弁護士
- 社会福祉士
- 親族 など

Q 相談などはいつどのようにして受けられますか？

A センターでは、相談員が成年後見制度の説明や利用手続きの助言などの成年後見制度に関する相談に電話や面談、訪問で応じています。

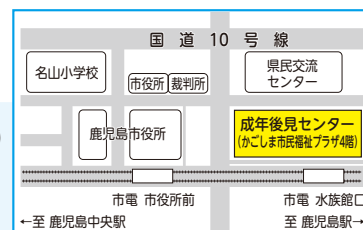
また、弁護士や司法書士による相談（専門相談）も行っています。

相談の場所：鹿児島市成年後見センター（かごしま市民福祉プラザ4階）

相談時間：月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時15分まで

※面談による相談は、月曜日・水曜日・金曜日

※専門相談は、第2・4水曜日の午後2時から午後4時まで
（相談員による相談で予約をされた方が対象です。）



◆問い合わせ◆
☎210-7073

「歳末たすけあい」募金で寝たきりの高齢者の方々等にお見舞い

赤い羽根共同募金運動の一環である歳末たすけあい運動は、「新たな年を迎える時期に、援助や支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるよう、住民の参加や理解を得てさまざまな福祉活動を重点的に展開する」ことを主旨としています。

この「地域歳末たすけあい」や「NHK歳末たすけあい」に寄せられた募金を活用して、今年も多くの民生委員・児童委員の皆さんにご協力をいただき、見舞品や見舞金をお届けしました。

◆65歳以上で在宅の寝たきり高齢者への見舞品・・・1610件

◆在宅の重度中度心身障害児への見舞金・・・592件



「皆さんの優しさの募金でこのような贈り物をいただきありがとうございます。とても嬉しいです。」
「毎年、楽しみにしています。」

第7回 わくわく福祉交流フェアを開催しました！



11月11日(日)に、市社協と鹿児島市の共催で、「明治維新150周年記念 第7回わくわく福祉交流フェア」を開催しました。

かんまちあをメイン会場に、約3万4千人の市民の皆さんが訪れました。

福祉団体や保育園などによる踊りやバンド演奏などのステージ、日頃のボランティア活動の紹介がありました。

会場内にはバザーや福祉施設作品の展示即売、福祉体験のブースなどが設けられ、福祉施設や福祉団体、ボランティア団体、NPO等の皆さんと来場者との交流で終日にぎわいました。

バザーコーナーでは、ボランティア団体等の26団体が販売を行いました。売上金は、販売を行ったボランティア団体の活動資金などに充てられます。ご協力いただきありがとうございました。

ボランティア推進校の表彰



市社協では、ボランティア活動に熱心に取り組んできたボランティア推進校18校などをわくわく福祉交流フェアで表彰しました。

被表彰校を代表して、鹿児島三育小学校、吉田北中学校、鹿児島女子高等学校の皆さんに日頃のボランティア活動の様子を発表していただきました。それぞれの学校では特色ある活動を行っており、学校と地域が一体となりさまざまな活動を行っていることを心強く思いました。



最優秀賞	鹿児島女子高等学校
優秀賞(3校)	鹿児島三育小学校、吉田北中学校、鹿児島高等学校
一般表彰 (14校)	小山田小学校、坂元小学校、西田小学校、星峯東小学校、松原小学校、紫原小学校、 鹿児島修学館中学校、鹿児島純心女子中学校、谷山北中学校、吉野東中学校、 鹿児島修学館高等学校、鹿児島純心女子高等学校、鹿児島商業高等学校、松陽高等学校
児童・生徒のふれあい ボランティア活動表彰	板坂ありさ（鹿児島実業高等学校）

ボランティア推進校とは

市社協では、市内の小学校・中学校・高等学校の児童・生徒の皆さんに、ボランティア活動の体験を通じて、「福祉の心」を育んでもらおうと、毎年度、ボランティア推進校を指定し、その活動が充実するように支援しています。現在では、小学校80校、中学校43校、高等学校20校が指定され、それぞれの学校でさまざまなボランティア活動が行われています。

● ボランティア推進校のボランティア活動例 ●

- ・ 校外の清掃活動
- ・ ベルマーク、書き損じはがき等の収集
- ・ 地域の花壇の世話
- ・ アルミ缶収集による益金や車椅子の寄付
- ・ 敬老の日に高齢者へ手紙や花のプレゼント

◆ 問い合わせ ◆

ボランティアセンター
☎221-6072



社協出前講座 ～「社協活動の？」^{はてな} にお答えします～

「社協出前講座」では、職員が市民の皆様の集会等に出向き、市社協が実施している事業について説明します。市民の皆様は、社協に対する理解を深めていただくとともに、皆様とのつながりを深めることで、事業をより効果的に実施し、地域福祉のさらなる向上につなげていきたいと考えています。

学習会や趣味の会などのいろいろなグループでお申し込みください。おおむね10人以上のグループを対象としており、実施時間は1時間程度です。



●● 主な講座テーマ ●●

- ・ 成年後見制度に関すること（制度の説明、成年後見センターの業務）
- ・ 福祉ネットワークに関すること（支え合いマップづくり、見守り活動）
- ・ 地域福祉活動計画に関すること（地域福祉活動計画の内容）
- ・ 校区社協活動に関すること（活動内容、子育てサロン、市社協からの支援）
- ・ 介護保険サービスに関すること（サービス開始までのながれ、サービスの内容） など

将来、地域の中で見守られる側になることを思うと、とても勉強になった。

成年後見制度を利用する際のさまざまな手続きのことが分かった。

主人が要介護状態なのでサービスのことを理解できた。楽しい講座で分かりやすかった。



福祉ネットワークに関すること



成年後見制度に関すること



介護保険サービスに関すること

◆ 申込み・問い合わせ ◆

企画総務課 ☎221-6070 FAX 221-6075

生きがいつくり、健康づくりのために高齢者いきいきポイント推進事業に登録しませんか

高齢者いきいきポイント推進事業は、65歳以上の元気な高齢者の方々が、健康診査の受診や介護保険施設等でボランティア活動を行うとポイントが付与され、貯まったポイントを交付金に転換することができる制度です。社会参加や生きがいつくりを促進するとともに、介護予防を推進することを目的としています。「いきいき高齢者」としてのご登録をお待ちしています。

また、毎年2月及び3月は転換交付金の申請期間となっています。対象となる方は申請をお願いします。

※平成29年度に活動された分のポイントの交付金への転換は、今回が最後の申請となります。

◆ 問い合わせ ◆

ボランティアセンター ☎221-6072

「第11回 生きがいとふれあいの祭り」 ～高齢者福祉センター吉野～



10月13日(土) に開館11周年を記念して、毎年恒例の「生きがいとふれあいの祭り」を開催しました。

センターの自主講座生や利用者の皆さんなど、団体・個人合わせて26組約300名が、日頃の活動の成果を披露しました。

会場の皆さんが参加しての脳トレ体操や踊りもあり、大いに盛り上がりしました。

また、ギャラリーには水彩画や墨絵など自主講座生の作品を展示し、たくさんの方が足を止めて、じっくりと観賞していました。今後とも、人と地域の絆がさらに深まるような運営に努めてまいります。



さわやかダンス

◆問い合わせ◆ 高齢者福祉センター吉野 ☎244-5681

校区社協のご紹介

～中郡校区社会福祉協議会～

【発 足】平成6年5月1日

【世帯数】2320世帯

中郡校区は、市街地の中心部にありながらも古い街並みが残り、住民同士の交流も盛んな地域力の高い場所です。しかしながら近年マンションが多数建設されると、町内会加入割合の減少とともにコミュニティの希薄化が問題視されるようになってきました。



徘徊者搜索模擬訓練



子育てサロン

そこで少しでも住民同士の連帯感を高めていこうという事で、校区社協では様々な取り組みを行っています。中郡小学校を核にした交流事業（児童と見守り隊との交流給食）、地域全体で取り組む防災活動（避難所開設運営訓練）、「地域の子どもは地域で育てよう」の合言葉で開催している子育てサロン（かるがもランド）、そして昨年度からは、社会問題となりつつある高齢者の徘徊問題に取り組む徘徊者搜索模擬訓練（地域丸ごと見守り訓練）等を実施しています。

中郡地域コミュニティ協議会と歩調を揃えることで効率的な地域福祉力向上を目指しています。つどい、つながり、支えあう中郡校区を目指しています。

地域のことを一緒に考えませんか ～支え合いマップづくり～



支え合いマップづくりとは、近隣の地域世帯ごとに住宅地図を広げ、そこに気になる人やその人に誰が関わっているかを探し出し、地図に書き込んでいくことです。

このマップづくりを行うことで地域にどのような課題があるかが見えてきます。その課題に対し、住民が主体となって取り組むことにより、近隣住民で支え合う地域づくりに繋がっていきます。



社協出前講座でも支え合いマップづくりを行っていますので、ぜひご利用ください。

◆問い合わせ◆ 地域福祉推進課 ☎221-6071



ゆうあい館をご利用ください

心身障害者総合福祉センター（ゆうあい館）は、心身に障害のある方々がふれあいと自立活動を通じて、福祉の増進や社会参加の意欲の向上などを図っていただくための施設です。会議室や体育館などの施設があり、活動やコミュニケーション、スポーツ・レクリエーションの場などとして、ご利用いただいております。

体育館は、バドミントンのコートが三面とれる広さがあり、卓球、バドミントン、スカットボール、卓球バレーなど各種スポーツ・レクリエーション用具の貸出しも行っています。

会議室や調理室などもご利用いただけますので、お気軽にお問合せください。



卓球バレーの様子

福祉機器を再利用しましょう

使わなくなった福祉機器を無償で提供していただき、必要とする方に無料であつ旋します。

◇提供していただきたい福祉機器

特殊寝台（介護用ベッド）、エアーマット、車椅子、歩行補助用具（歩行器・手押車・杖）
※使用可能なものに限りです。

※特殊寝台（介護用ベッド）は提供者に保管していただき、必要な方に随時あつ旋します。

※運搬費などは譲り受けを希望する方の負担です。

◇福祉機器が必要な方

市内に住み、障害・高齢・疾病などのために機器が必要な方は、希望する機器を登録してください。



◆問い合わせ◆

心身障害者総合福祉センター（ゆうあい館）

☎252-7900 FAX 253-5332

ご利用ください！地域福祉館

～坂之上福祉館～

当館は、昭和59年4月に開館し、今年で35年目を迎えます。JR坂之上駅から南へ約300メートルの所にあります。地域福祉活動の拠点・市民交流の場として利用され、その他に災害避難場所や選挙の投票所にもなっています。

子育てサロンや親子ふれあいがほぼ毎月行われ、趣味活動としてカラオケ、大正琴、書道、囲碁、語学、フラワーアレンジメント、ヨガ、太極拳、体操、空手、踊りなどが行われており、また、各種団体の話し合いの場としても利用されています。

館主催のイベントとしては、講演会や子供を対象とした遊びイベント（こどもピクニック）を開催しています。その他に料理教室も行っていて、和気あいあいとした雰囲気の中活動しています。

今後とも利用者の方々に気持ち良く利用していただけるように職員一同努めて参りますので、皆様のご利用をお待ちしております。



参加者に大好評の料理教室

◆問い合わせ◆

坂之上福祉館 ☎261-4240

寄付者のご紹介 (平成30年8月1日～11月16日受付)

上記期間に寄付をいただいた方をご紹介します。皆様の温かいご支援に心から感謝申し上げます。

〔一般寄付〕



鹿児島ミュージックフェスタ
実行委員会 様



「笑顔の花を咲かせたいin鹿児島」
実行委員会委員長 田淵 小百合 様



錦翔流大正琴 様



鹿児島市民生委員児童委員
協議会 様

旬の会会主 徳重 敏子 様 福山 正信 様 有馬 禮子 様 山内 一人 様 奥江 秀美 様 竹之内 フチ子 様
地域子育てネット EarlyYearsCenter 様 鹿児島CAP連絡会 様 NPO 法人NALC 鹿児島 様
就労継続支援事業所 四つ葉 様 鹿児島ふうせんバレーボール協会 様
塩辛会(故 塩川 幸子の遺言執行者の会)代表 手塚 砂代子 様 公益社団法人鹿児島県隊友会鹿児島地区協議会 様
鹿児島市聴覚障害者協会 様 かごしまベルマーク運動推進の会 様

〔物品寄付〕



(株)山形屋 様
(ステッキ50本)



(株)木村商事 様
(車椅子2台)

野田 洋一郎 様 松崎 陽子 様 竹原 健二 様

〔香典返し寄付〕

社協本部受付	有馬 康子 様
	吉永 直人 様
市役所分室受付	水口 幸子 様
松元支部受付	前野 朱美 様
	石原 俊治 様
吉田支部受付	恒吉 登美子 様
	古木 正信 様
	新川 公夫 様
喜入支部受付	諸留 節子 様



あなたの善意を生かします！

～皆様からいただきましたご寄付は鹿児島市の地域福祉推進のために大切にに使わせていただきます～

一般寄付 チャリティーやバザーの益金、ご祝儀（誕生祝、長寿祝など）や受賞記念、会社の創立記念、遺言による寄付（遺贈）などです。

香典返し寄付 香典返しのお気持ちを寄付としてお受けしています。

物品寄付 車椅子やはがき等の物品を寄付としてお受けしています。

※市社協は税額控除対象法人であり、寄付控除が受けられます。

◆問い合わせ◆

企画総務課 財務係
☎221-6070

市社協の会員加入のお願い

皆様からいただく会費は、校区社協活動やボランティア活動の支援など地域福祉活動のための大変貴重な財源となっています。ぜひ、社協の会員になって「福祉のまちづくり」にご参加ください。

法人特別会員、法人会員はホームページに掲載しています。

会員区分	対 象	年会費(10)	会員区分	対 象	年会費(10)
法人特別会員	会社・事業所	10,000円	特 別 会 員	福祉団体、施設の職員等	2,000円
法 人 会 員	等の法人	5,000円	一 般 会 員	職場・地域などの個人	1,000円

広報紙「かごしま市社協だより」はホームページでも公開中！詳しくは [鹿児島市社協](#) で [検索](#) ♪